

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
東神楽中央市街地区

平成24年11月

北海道東神楽町

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	地域世代交流センター利用者数	人/年	12,241	13,500	37,400	確定 見込み ●	○	あり なし	37,295	H24.4	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	子育て支援事業の実施やイベントの開催など、施設の積極的な活用が奏功し、利用者数は目標値を大きく上回る結果となった。
指標2	義経公園利用者数	人/年	30,254	35,000	21,300	確定 見込み ●	×	あり なし ●	22,414	H24.4	×	利用者数の大半を占めていたお祭りの規模縮小に伴い、入込客数が大幅に減少した。 <input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	公園トイレ等の整備については利用者から高い評価を得ているが、お祭りの規模縮小に伴い、入込客数が大幅に減少しているため、目標値の達成は困難である。
指標3	地区内居住者数	人	2,853	3,000	3,022	確定 見込み ●	○	あり なし	3,021	H24.4	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	道路や防犯灯などのインフラ整備による居住環境の向上と、関連事業である公営住宅整備事業との相乗効果により、地区内居住者数の増加につながった。
指標4	住みやすさの満足度	%	50	70	70	確定 ● 見込み	○	あり なし				<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	都市再生整備計画の実施により、住民が安全安心に生活できるまちづくりを推進した結果、住みやすさの満足度が大幅に向上した。
指標5						確定 見込み		あり なし				<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1					確定 見込み				H 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標2					確定 見込み				H 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3					確定 見込み				H 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した 今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	中心市街地としての交流の拠点づくり	住民ボランティアによる道路清掃及び公共花壇の花植えをはじめ、イルミネーションの飾り付けなど住民協働によるコミュニティの充実。さらに、世代間交流事業(これっとまつり)の開催。	住民参加のまちづくりにより、住民の交流と地域コミュニティの充実が図られた。	効果の維持のため、活動の継続と交流拠点施設の維持管理のための財源確保が課題。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	義経公園の利用促進	義経公園を会場とした既存イベントの見直し及び新規事業の実施。また、新たにSNSを利用した情報提供の強化。(スカイスポーツ教室実施、チャレンジデー参加等)	義経公園の利用促進が図られた。	目標の達成のため、義経公園を会場として行われるイベント等の内容の見直し及び情報提供の強化や、冬季間の利用促進が課題。

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項